

様式コード  
2202

健康保険 被扶養者(異動)届

令和 年 月 日提出

事業主記入欄	事業所整理記号		届出記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。 〒 —	社会保険労務士記載欄 氏名等	受付印
	事業所在地				
	事業所名称				
	事業主氏名				
電話番号	( )				
事業主確認欄	・収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者又は控除対象扶養親族であることを確認しました。 ・被保険者との続柄(※)に関する証明書類が省略されている者については、続柄を確認しています。※内縁関係は含めません ・本人押印・署名の省略にあたり、被保険者に届出意思を確認しました。				確認できない場合は二重線で打消してください。

A 被保険者欄	① 被保険者整理番号	② 氏名	③ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	④ 性別	1.男 2.女
	⑥ 取得年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	⑦ 収入(年収)	万円	⑧ 配偶者の有無	無・有(被扶養者でない場合→ 年収 万円)
	住所	〒 —							

配偶者が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B 配偶者である被扶養者欄	① 氏名	(フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	③ 性別	1.男 2.女	④ 続柄	1.夫 3.夫(未届) 2.妻 4.妻(未届)			
	⑤ 個人番号	(被扶養者非該当の場合は記入不要です)							⑥ 住所	1.同居 2.別居	(別居の場合) 〒 —	住民票上の住所 が異なる場合	1月1日の住所 が異なる場合	都道府県・市町村
	1. 該当	⑩ 被扶養者になった日	9.令和	年	月	日	⑪ 職業	1.無職 4.その他( ) 2.パート 3.年金受給者	⑫ 収入(年収)	円	⑬ 理由	1.就職 4.収入減 2.婚姻 5.その他( ) 3.離職	資格確認書 発行要否	<input type="checkbox"/> 発行が必要
	2. 非該当 3. 変更	⑭ 被扶養者でなくなった日	9.令和	年	月	日	⑮ 理由	1.死亡 3.収入増加 5.障害認定 2.就職 4.75歳到達 6.その他( )	⑯ 備考					

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

C 被扶養者欄	① 氏名	(フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	③ 性別	1.男 2.女	④ 続柄	1.実子・養子 6.兄弟 2.1以外の子 7.祖父母 3.父母・養父母 8.曾祖父母 4.養父母 9.孫 5.弟妹 10.その他( )			
	⑤ 個人番号	(被扶養者非該当の場合は記入不要です)							⑥ 住所	1.同居 2.別居	(別居の場合) 〒 —	住民票上の住所 が異なる場合	1月1日の住所 が異なる場合	都道府県・市町村
	1. 該当	⑩ 被扶養者になった日	9.令和	年	月	日	⑪ 職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生( 年生) 3.年金受給者 6.その他( )	⑫ 収入(年収)	円	⑬ 理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他( ) 3.収入減	資格確認書 発行要否	<input type="checkbox"/> 発行が必要
	2. 非該当 3. 変更	⑭ 被扶養者でなくなった日	9.令和	年	月	日	⑮ 理由	1.死亡 3.収入増加 5.障害認定 2.就職 4.75歳到達 6.その他( )	⑯ 備考					

C 被扶養者欄	① 氏名	(フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	③ 性別	1.男 2.女	④ 続柄	1.実子・養子 6.兄弟 2.1以外の子 7.祖父母 3.父母・養父母 8.曾祖父母 4.養父母 9.孫 5.弟妹 10.その他( )			
	⑤ 個人番号	(被扶養者非該当の場合は記入不要です)							⑥ 住所	1.同居 2.別居	(別居の場合) 〒 —	住民票上の住所 が異なる場合	1月1日の住所 が異なる場合	都道府県・市町村
	1. 該当	⑩ 被扶養者になった日	9.令和	年	月	日	⑪ 職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生( 年生) 3.年金受給者 6.その他( )	⑫ 収入(年収)	円	⑬ 理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他( ) 3.収入減	資格確認書 発行要否	<input type="checkbox"/> 発行が必要
	2. 非該当 3. 変更	⑭ 被扶養者でなくなった日	9.令和	年	月	日	⑮ 理由	1.死亡 3.収入増加 5.障害認定 2.就職 4.75歳到達 6.その他( )	⑯ 備考					

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

(R6.12)